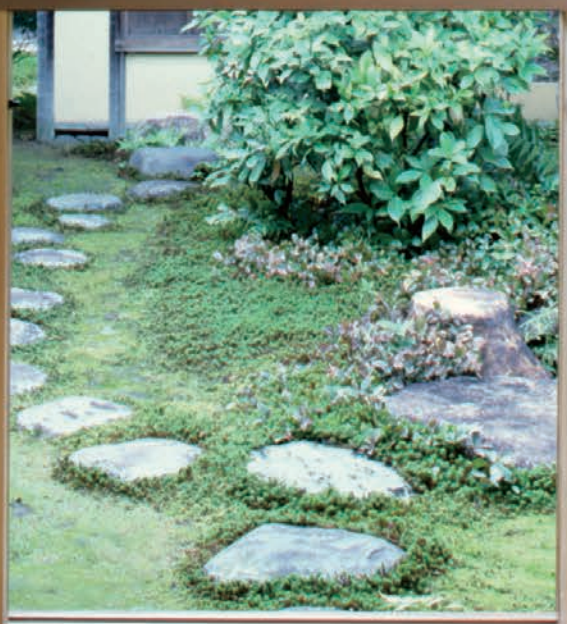
公益社団法人 日本左官会議 主催 フォーラム

無形文化遺産をめざす、伝統構法と左官技術

―意義と課題―

茶室「暫遊」。中村昌生監修のもと、ヤマザキマザック㈱によって名古屋市内から犬山に移築再生された数寄屋建築群のひとつ（一般非公開）。写真／村田昇



中村昌生	京都工芸繊維大学 名誉教授 伝統木造技術文化遺産準備会代表
後藤　治	工学院大学建築学部建築デザイン学科教授 常務理事
原田　進	左官・日本左官会議 議長
挾土秀平	左官・日本左官会議 副議長
大江　忍	伝統木造技術文化遺産準備会 事務局
川口正樹	左官・日本左官会議 理事
宇野勇治	愛知産業大学造形学部建築学科 准教授 日本左官会議 総務理事

2015.4.25 SAT.

13:30-17:30（12:30より受付開始）

名古屋工業大学 講堂会議室

愛知県名古屋市昭和区御器所町

参加費（資料代）：1,500 円（日本左官会議 会員）
2,000 円（一般）

公益社団法人
日本左官会議
The Sakan Plastering Council of Japan

日本左官会議 フォーラム

無形文化遺産をめざす、伝統構法と左官技術 ―意義と課題―

大工や左官といった職人によって結実した、伝統建築をつくる技術。それは日本の歴史や風土、精神や文化と大きく関わっています。このかけがえのない技術と職人の未来をつくるために、「伝統構法をユネスコ無形文化遺産に」という運動が始まっています。
今回は左官に力点をおいて、伝統構法およびこの運動の意義と課題を考えます。

昭和 11 年、飛騨高山での土蔵づくりの風景。左官職人（左）の采配のもと、荒打ちには施主の家族たちも参加した。
写真提供／挾土秀平

プログラム

13:30　開会　総合司会　**宇野勇治**

基調講演　**中村昌生**　数寄屋建築における左官仕事の美

講　演　**後藤　治**　文化財建造物における左官の位置づけ

講　演　**挾土秀平**　海外で評価を得る日本の左官

15:20　休　憩

講　演　**原田　進**　日本の左官技術は何が特別なのか

講　演　**大江　忍**　ユネスコ無形文化遺産への道のり

16:30　**パネルディスカッション**　司会　**大江　忍**

中村昌生・後藤治・原田進・挾土秀平・川口正樹

17:10　質疑応答

17:30　閉会

18:00〜19:30　懇親会（会場同じ）

フォーラム参加費（資料代）：1,500 円（日本左官会議 会員）　2,000 円（一般）
懇親会会費：3,000 円（日本左官会議 会員）　3,500 円（一般）

参加申込み

参加には、事前申込みが必要です。以下のいずれかの方法でお申し込みください。
定員（150 名）になり次第、締め切ります。
ご同伴者がいる場合も、お申し込みはおひとりずつお願いします。
フォーラム参加費、懇親会会費は当日、徴収いたします。
お釣りのないようご用意いただけますと幸いです。

▶サイトから　http://www.sakanjapan.com/forum.html
▶メールで　forum@sakanjapan.com
▶ファックスで　fax. 03-6667-6108

会場案内

名古屋工業大学 講堂会議室

JR 鶴舞駅から徒歩 7 分。地下鉄鶴舞線 鶴舞駅、地下鉄桜通線 吹上駅からそれぞれ徒歩 10 分。
会場の「講堂」は、正門を入ってすぐ右手です。

主催　公益社団法人 日本左官会議
共催　緑の列島　木の家スクール名古屋
　　伝統木造技術文化遺産準備会
後援　これからの木造住宅を考える連絡会
　　職人がつくる木の家ネット
　　ＮＰＯ緑の列島ネットワーク

お問合せ

公益社団法人 日本左官会議 事務局
〒103-0003 東京都中央区日本橋横山町4-10
大原第五ビル 4B
tel. 03-6667-6107　fax. 03-6667-6108
http://www.sakanjapan.com

いずれの場合も、以下の事項をご明記ください。

＊当日、日本左官会議へ入会する方は、会員料金になります（支援会員の会費は年 5,000 円です）。

お名前		
ご住所　〒		
電話番号	メールアドレス	懇親会　出席・欠席
参加の種別　日本左官会議 会員　・　当日入会申込者　・　一般		

fax. 03-6667-6108